

【河川教育】3

石狩川振興財団では関係機関・市民団体等の支援として石狩川の水害や治水の歴史、水利用、流域の風土、水文化、防災、河川環境及び川の安全利用などをテーマに学習活動を実践しています。

実践拠点「岩見沢市北村 旧美唄川左岸」



『川をはかる・川を見る・川を知る』

開催日：平成26年9月5日（土）

【活動の概要】

旧美唄川において、地域の河川を自分の目で見て、体験することにより、これからの川との付き合い方を検証することを目的として「川をはかる・川を見る・川を知る」河川調査講習会が行われました。

当財団では生物調査で捕獲した魚類を水槽等にはなして園児たちに触れてもらったり、カヌーで川を下りながら、河岸の様子や野鳥などの観察を行いました。

【主 催】

北村の川を知る河川調査実行委員会

【日 時】

平成26年9月5日（金）

【場 所】

岩見沢市北村 旧美唄川左岸 水辺の楽校

【参加人数】

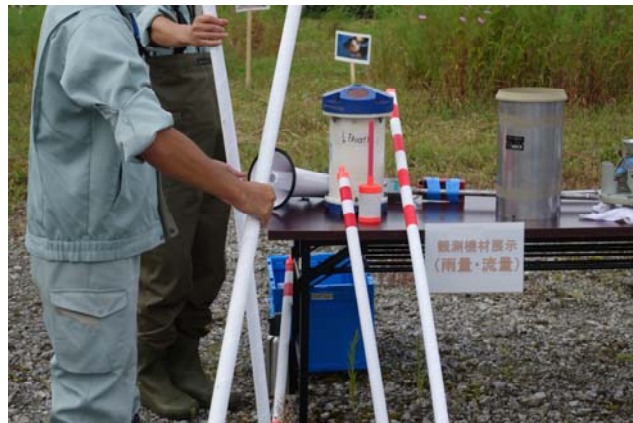
園児 30名 関係者 30名

【内 容】

- 10:00～ 集合
- 10:00～10:05 開催挨拶、概要説明
- 10:05～10:45 川の特性、雨量観測、流量観測、植生調査、魚類調査
- 10:45～11:35 水質調査、鳥類調査、水生生物体験
- 13:00～15:00 河相調査（川くんだり）



鳥の観察方法を学ぶ



観測機器、どのように使うのかな



鳥の鳴き声を聞いて鳥の種類をあてよう！



いろいろな形の魚がいるね



魚にさわるのは初めて！



河相調査前の操船講習